

8月全統マーク見直し学習(ツボ)





※今回の「全統マーク模試」は本番の得点を占うのに絶好のレベル設定となっている。今の力で本番を受けると、 これぐらいの点になりますよ、という意味。果たして、この自分の得点で志望校が受験できるか?

第1問

発音・アクセント問題は出る単語は決まっている! 「頻出語リスト」をやれ! ココは満点(14点)を狙う箇所

A 今回出題された<u>12語</u>の発音問題のうち、「頻出語リスト」に載っているのが<u>5</u>語のみ。**的中率42 %!** そのうち★印のついた重要語が<u>4語</u>。いつもに比べずいぶん的中率が低いようだが、これ以外の単語は 初歩的な単語ばかりで発音は自明、つまり簡単な単語ばかりであった。満点を取りたいところ。

問1 [母音] -a- ③ shadow だけが[æ]の発音。他は全て[ei]。

問2 《易》 [母音] -ea- ② death だけが[e]の発音。他は全て[i:]。

問3 「子音] -th-は定番の出題。① smooth だけは[ð]と読んでいるのに対し、他は全て[θ] 日本 語の「スムース」につられてはいけない。

B 今回出題された<u>16</u>語の単語中、なんと14語が「頻出語リスト」に載っている単語である。

率88%! である。そのうち★印が<u>13語</u>。「出る単語は決まっている!」と言ってよい。したがって、 リストに掲載された単語をきちんと全部押さえている人は満点が取れるということ!徹底的にやれ!こ こは満点を狙いたい! 「積小為大」(小さなことを積み重ねると大きなことが為し遂げられる)「微差 大差」の精神が重要。万全の対策をして臨め!

問1 ①3④は第二音節を強く読む。② effort だけが第一音節を強く読む。

問**2** ①**3** ④ は第二音節を強く読む。**2 delicate** だけが第一音節を強く読む。

問3 ②③④は第一音節を強く読む。①advantage だけが第二音節を強く読む。

問4 《やや難》①③④は第一音節を強く読む。② community だけが第二音節を強 く読む。admirable、elevatorの発音を知らなかったために起こる間違い。

【知っておきたいアクセントルール】 career「双子の法則」(-ee-が強い) prefer「F12 F21 の法則」(-f-は後ろが強い) delicate, chocolate, admirable 「あぶる朝へと合図」(-able, -ate は2つ前が 強い) **community**「渋いから痛えの法則」(-sive, -ity は1つ前が強い)

★本番では必ず出る「カタカナ語」今回は smooth, career, police, official, chocolate, orchestra, elevator には要 注意!!「カタカナ語」リスト参照のこと。何度も音読せよ!

第2問

知識を問う問題 ひたすら演習と暗記を繰り返せ! ~知っているか、知らないか?

- A 第2問題の出来が総合得点のバロメーターとなっている。 ★ 文法 → 語彙・語法 へ変化傾向
- 「食べ物が色を失う(あせる)」という単なる現在時制。③ lose が正解。
- 「ついたり消えたり」の意味の熟語 on and off。
- 問3 he lived in the age だから in which となるはず。the age in which he lived
- 問4 forget to V「Vすることを忘れる」。 remember も同様。
- 「人々が砂糖を消費しすぎる」の意味。consume (消費する)
- 問6 《やや難》end up V-ing「最後は~に終わる」という意味の熟語の知識。知らないとできない。
- 問7 《頻出・やや難》 most of the \sim 「 \sim のほとんど」 almost との絡みでよく出題される。正確に!
- ※ここから3問が()2箇所に入れる《新傾向問題》
- 問8 「時間がかかる」は take。() research とあるので() には形容詞 initial が入る。
- 問9 「集団の習慣」は custom。「結婚するまで」は until。
- 問10 「ヒトカコブンシモノイングの法則」により、Frank(人) was disappointed。「試験に落ちた」

は fail the test

★演習の「質」より「量」がモノを言うジャンル。たくさんこなせ!語彙に関連性(反意語・同意語・ 接頭辞・接尾辞・品詞の転換等)を持たせて多面的に増やすこと!

B 直前・直後のセリフに大きなヒントがあるのでしたね。ココは満点を狙え!

問1 直後に 「あさってまでには直しておきます」と言うためには、かかる日数・時間を聞かねばな らない。それは②。

問2 直後に理由を「バーゲンセールが金曜にそこで開催されるから」と言っているので、「そこで」 (there)と答えるための場所が明示された文でなければならない(銀座)。③が正解。

問3 「お名前と電話番号を承ります」というためには予約を承諾していなければならない。②が正解。

語整序はまぐれで合うことはない!(120通り)練習あるのみ!

C 最低1問は難しいものが入れてある(今回は問1、問3)のが特徴。二つのポイントを含むのが普通。 問 1 《難》I can't make it「行くことができない」という熟語表現。tell+人(that) S+V

<正解> tell her I can't make it

問2 as is often the case with 人「人にはよくあることだが」という熟語の知識。 be proud of 「~を 自慢する」 **<正解>** the case with people who are too proud

問3 《難》意味上の主語で for students worry about 「~を心配する」 不定詞の打ち消しは **not** to V <正解> for students not to worry about

★「小さくつないで大きくまとめる」が鉄則!目の付け所は8つ!

第3問

В

段落を理詰めで読もう!語彙力・速読力が重要

本文中に必ずその説明あり! それが見つけられるか?

問1 その直後に「彼は前回も遅刻した。今回は彼抜きで行こう」と言っている。彼は早起きできそう にない、と言わねばならない。したがって「無理だ」の④が正解。

問2 直前に「突然冗談を言った。笑っていいものかどうか、だって () 顔で言ったので」という 流れを見抜けば、③「まじめな」(serious)が正解とすぐわかる。

「仲間ハズレ」を見つける **★**テーマはただ一つ!

『幼少期のお金の使い方について』がテーマ。①で週に2,3ドル、次の年は1ドル増で、と言 っているのに、4 「週1ドル以下」は明らかに矛盾する。4を削除。

問2 『科学と技術の相互依存』がテーマ。①で唐突に「日本は…」と切り出している。その後で日本 が出てくることはないので①を削除。

問3 《難》『蝶の成長過程』がテーマ (egg → caterpillar → pupa → adult)。蝶の話をしているときに、 ④で唐突に「とんぼ」(dragonfly)が出てくる。明らかに矛盾する。ここに気がつけば④を削除できる。

注目すべきは最初と最後 間に根拠が示される 選択肢を読み違えるな!

|3 2| It seems to be an increasingly common trend for people to live in cities. 「都会に住むのが一般の傾向 のようだ」と言っている。これの言い換えは②。

3 3 ...would not be possible without support from people living in the country/ the countryside is being sacrificed for the sake of cities.の 2 カ所より、都市が田舎に依存している、という①が正解。

3 4 I can <u>enjoy a broad range of experience</u>. と、さまざまな経験ができると述べている。**④**が正解。

■段落要旨問題の目の付け所はココだ!~「最初」と「最後」に注目





支持文【本論】

根拠 • 具体例

まとめ文【結論】

主題文の言いかえ

くサラっと読む>

くしっかり読む>

第4問

難》 「情報検索能力」を試す読解問題 〜あくまで主役は本文だ!英文をしっかり読み込め!

A 最近難化傾向 時間もかかるゾ!本番でも難しいと予想せよ!

問1 直後に The participation ratio of the 18-year-old population in university education grew rapidly form only 10.3% in 1960 to 38.6% in 1976 とあるので、大学へ進学する18歳の数が増えている、という①が正解。

問2 The participation ratio of... from only 10.3% in 1960 to 38.6% in 1976 からその数字のAが「進学率」であることが判明。 a steady decline in the 18-year-old population — from just over 2 million in 1992 to about 1.2 million in 2009 グラフからその数字を読み取って、Bが「人口」であることが分かる。この時点で④が正解と分かる。

問3 《難》第 $1 \cdot 2$ 段落は「大学の大衆化」第3 段落は「少子化による問題」第4 段落は「教育内容の問題点」がテーマ。これは「消去法」でやらないと難しい。「日本の大学の明るい未来」(②)は書かれていない。「過去の状況の説明」(③)でもない。「18 歳以上の日本人の<u>さまざまな特徴</u>」(④)でもない。したがって残る①が正解となる。

問4 《新傾向問題》《難》今年度から始まった新傾向問題。正答率極めて低し! Universities must realize that the traditional notion of the unity of research and teaching has become difficult to maintain and must respond to a much more diverse student population by improving their teaching techniques and curricula. もう 従来の概念では維持できないので、教授法やカリキュラムを改善することで多様な学生に対応しなければならない、と結んでいるので、当然この後には「どのようにカリキュラムや教授法を改善するか」が書かれるはず。それを述べたのが④。

★グラフ特有の英語表現も押さえておこう!

。 *広告読み取り* 1問うっかり計算ミスをしがちな問題を含む! ひっかかるな!

問1 《やや難》パンフレットの「エコプラン」の部分を見ると、エコプランの「部屋の掃除」は4日目まではなし、とあるので、**④**が正解。

問2 《易》コインランドリーの項に、選択は200円。乾燥は30分ごとに100円とある。したがって90分の乾燥は300円。よって200+300=500円(④)となる。

問3 《やや難》平日は8-20時が受け付け時間。その後は夜間の係員が受け付けるとあるので2が正解。他の選択肢がなぜ間違いかを確認せよ!

第5問

要領は第6問と同じ! 総は文字情報とビジュアル情報の一致 ~ 「原文典拠の法則」で!ここに○○と書いてあるので×○

問 1 To my shame, I often eat too much, and I regret it and declare that I'm going on a diet. I have sometimes wished that there were not so many delicious things around me. How stupid I 've been! Now I realize how lucky I am to have enough food to eat. いかに恵まれているかに気がついた、というのが趣旨。「食べ物の豊富さを当然と思うべきでない」という④が正解。

問**2** I was able to identify with Gilbert easily because I am the same age as Gilbert and work for a company like he does and I had been thinking about how boring and uneventful my life is. と毎日の生活に退屈していたことが分かる。その言い換えが①。

問3 《やや難》On the other hand, the servants find ways to <u>enjoy themselves in their free time</u>, <u>playing cards and talking about the local girls</u> 「トランプ」をしたり「女の子のうわさ話」に花が咲いている。結構楽しみはあったので、①は間違っている。

問4 I wonder what would have happened if they had gotten married and had children. <u>That would have caused a chain reaction that would have changed the future of the world.</u> So I think Gilbert made the right decision. 結婚して子供ができたら大きな連鎖反応が起こり、世界の未来を大きく変えてしまうことになったろう、と言っているので、その言い換えの④が正解。

問5 《難》One day as he is riding his bicycle along the same path where he first disappeared, he sees a woman who looks just like Anne sitting on a bench looking out at the lake. She looks up at him and smiles, and he falls off his bike, right at her feet. And the story just ends there. とあることからこれが(A)最後のシーン。The main character Gilbert, who was born in the 20th century, suddenly slips back into the past while cycling near Lake Beauty.が物語の出だしだから(B)。At first, they suspect Gilbert because his clothing and

way of speaking seem strange to them. と浮いている様子が分かる (C)。 Gilbert has to go to draw water from a well, chop a lot of firewood and, of course, work in the wheat fields day after day.来る日も来る日も農作業に打ち込む姿 (D)。(B) \rightarrow (C) \rightarrow (D) \rightarrow (A) が正解。面倒くさく時間がかかるが、これしか方法はない。

第6問

「原文典拠の法則」 設問を先に読むのは常識 正解は「言い換え」 本文の該当箇所を発見するために語彙力が必要!

問 1 However, they do not get enough of other nutrients that the body needs, such as protein, vitamins, and minerals. Insects are a very good source of these nutrients. とあるので、昆虫が体に必要な栄養分を供給するという①が正解。

間2 《難》The fish is too expensive, and the fish farms are highly polluting. 魚は高価で養殖場は汚染源とある。そのことを述べたのが①。

問3 These animals also <u>produce large amounts of global-warming gases</u>, such as methane and nitrous oxide/Furthermore, to increase the production of meat, <u>farmers need more land</u>. To get more land in developing countries, such as Brazil, farmers have cut down forests.ガスを排出し、木を伐採して農地化するという②が正解。

問 4 Since insect farming does not require much land, farmers also would not need to cut down trees in forests. それほど土地を必要としない、という①が正解。

問 5 《難》They are working with the Thai farmers to develop farming methods that can be taught to farmers in other countries (①) The scientists are also working with people who traditionally eat forest insects to learn more about those insects. (②) Finally, they are studying the methods used by people who raise insects for other purposes, such as bees for honey or silkworms for silk. (③) 書いてないのは④の「調理法」。

問6 各段落の要点をまとめる。各段落の最初と最後に注目せよ!問1~問5の正解も大きなヒント!

第1段落	ディナーに昆虫	⇒③
第2段落	その理由	⇒4
第3段落	食料源としての魚	
第4段落	食料源としての肉の問題点	⇒②
第5段落	肉より昆虫の優れた点	⇒ ①
第6段落	結論 FAOの研究	

(1)正確に英文を読み解く力 3節文をキチント読むカ

(2)本文と選択肢を比較する 力 該当箇所を発見するカ

(3)根気強く上の2つを続ける集中力 スタミナ





第6問に必要な力はコレ

リスニング

高得点が取りにくいレベル設定 頑張って30点以上を取るべし!

例年は<u>第2問題と第4問題が</u>平均点低し!

★まずは解答・解説のスクリプトを読んで正解が 理解できるか? を確認しよう 〈基本対策〉



育1問題・第2問題をガッチリ取れることが基本!



と分からなかった単語全てを確認して覚えよう!

○「知らない単語は聞き取れない!」(当たり前)

※授業で行う「リスニング演習」を本番のつもりで取り組むこと!毎日聴く習慣をつけること!

★**第1**問 問6 **第2**問 問8 問9 **第3**問 問14 **第4**問 問20 問23 問24 問25 が難しい!スクリプトを読んで理解できるかどうか確認せよ!これで分からなければ聞いても無理。